



スケートを存分に楽しむことが難しい今だからこそ 「スケーティング上達のための オンラインレッスン」を開催

元プロフィギュアスケーターと一緒に、自宅でできるオンラインレッスン
 美しいスケーティングフォームの獲得を目指した陸上トレーニングプログラム！

<公式サイト> <https://trial-onlineskatetraining.peatix.com/>

公益財団法人横浜市スポーツ協会（以下、スポーツ協会）（横浜市中区/代表理事：山口宏）と、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科（以下、慶應SDM）（横浜市港北区/研究科委員長：西村秀和）は新型コロナウイルスによる影響や施設の休館などにより、スケートを存分に楽しむことができない状況を踏まえ、「スケーティング上達のためのオンラインレッスン」を開催します。新型コロナウイルスの影響により施設の利用制限が続いており、「3密」を避けることやマスクの着用など、これまでのように自由にスケートを楽しむことができない状況となっています。スポーツ協会・慶應SDMは、このような状況だからこそ「withコロナ」の新しい生活様式を見据えた「初のオンラインスケートレッスンを提供したい」という思いから開催に至りました。



今回はトライアルとして全4回を1レッスンとしたプログラムを「土曜日クラス（8月22日（土）～全4回）」と「水曜日クラス（8月19日（水）～全4回）」の2クラスを特別に無料でご提供します。プログラムへの参加を検討頂くための体験会クラス（7月29日（水）、8月1日（土））も実施致します。本レッスンは、陸上でのトレーニングを通じて美しいスケーティングフォームを獲得することを目指し、リンク滑走時の成長にもつながることを視野に入れた取組となっています。レッスンでは、スケートの基本姿勢やスケーティング時のフォームなどをオンライン上で確認しながら、スケートに必要な体幹やバランス感覚を養うトレーニングを参加者の皆さんと行います。加えて、4回のレッスン間に自宅でできるトレーニングも紹介しながら各自の成長も図ります。なお、今後はスケートリンクが近隣にない環境の方にも楽しめるプログラムとして、陸上トレーニングメニューやその評価方法などをより発展させていくことも計画しております。



≪ 本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先 ≫

公益財団法人横浜市スポーツ協会 経営企画部 青井

TEL : 045-640-0016 FAX : 045-640-0021 E-MAIL : ju01-aoi@yspc.or.jp

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 神武直彦 研究室

TEL : 045-564-2518 FAX : 045-562-3502 E-MAIL : sdm-office@adst.keio.ac.jp

慶應義塾大学日吉学生部 大学院担当

イベント概要

- 名称：「美しいスケートフォーム獲得のためのオンラインレッスン」
 - 日時：体験会クラス① 2020年7月29日（水）10:00～11:10（受付9:30～）
体験会クラス② 2020年8月1日（土）10:00～11:10（受付9:30～）

土曜日クラス 2020年8月22日（土）より全4回（8/22,8/29,9/5,9/12）
各回 10:00～11:10（受付9:30～）

水曜日クラス 2020年8月19日（水）より全4回（8/19,8/26,9/2,9/9）
各回 10:00～11:10（受付9:30～）
 - 主な内容：動作・姿勢レベルのチェック
体幹トレーニングやスケートティングの基本姿勢トレーニング
 - 対象：スケート初心者、大人の方向け
 - 参加定員：体験会クラス各回15名・土曜、水曜クラス各10名
 - 参加料金：無料
 - 申込方法：Peatixより事前申込み
イベントページURL：<https://trial-onlineskatetraining.peatix.com/>
横浜銀行アイスアリーナHP（<https://yokohama-icearena.jp>）からも申込先をご案内しています
 - 申込期間：体験会クラス 7月10日（金）～7月20日（月）
土曜・水曜クラス 7月29日（水）～8月11日（火）
- ※体験会のみでの参加も可能です

各社のご紹介

■ 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 スポーツシステムデザイン・マネジメントラボ

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科は、最新のテクノロジーが集積された技術システムから、組織やコミュニティのような社会システムまで、現代のあらゆる「システム」を対象とし、システムデザイン・マネジメントを教育・研究対象に開設した世界で初めての大学院です。スポーツもシステムとして捉え、附属のSDM研究所では、スポーツシステムデザイン・マネジメントラボが様々な活動を行っています。新しい複合領域でリーダーとして活躍する人材の養成を目的とした斬新なカリキュラムは、国内外から注目されています。

■ 公益財団法人横浜市スポーツ協会

横浜市スポーツ協会は、横浜銀行アイスアリーナ（横浜市神奈川区広台太田町1-1）を保有し、多くの方にスケートに親しんでいただける環境を提供しています。

また、協会理念である「いつまでもスポーツが楽しめる明るく豊かな社会の実現」に向けて、横浜市のスポーツの普及・振興に努めるとともに、市民の皆さまの健康づくりに寄与することを目指し、様々な活動を行っています。